

NY マーケットレポート (2014年11月7日)

NY 市場では、注目された米雇用統計において、失業率は改善となったものの、雇用者数の伸びが市場予想を下回る結果となったことを受けて、ドルが主要通貨に対して下落する動きとなった。その後、ドルは一旦値を戻す動きとなったが、イエレン FRB 議長がパリで開かれたシンポジウムで、緩和的な金融政策を当面維持する姿勢を示したことを受けて、再びドルが主要通貨に対して下落する動きとなった。一方、米株価がイエレン議長の発言を好感して上昇に転じたことから、クロス円は堅調な動きとなった。

2014/11/7 (金)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	115.28	115.47	115.08
EUR/JPY	142.77	142.91	142.49
GBP/JPY	182.56	182.75	182.30
AUD/JPY	98.85	98.88	98.49
EUR/USD	1.2386	1.2397	1.2368

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	115.28	115.14
EUR/JPY	142.88	142.71
GBP/JPY	182.57	182.09
AUD/JPY	99.10	98.82
EUR/USD	1.2402	1.2385

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	16880.38	+87.90
ハンセン指数	23550.24	-99.07
上海総合	2418.17	-7.69
韓国総合指数	1939.87	+3.39
豪ASX200	5549.13	+43.02
インドSENSEX指数	27868.63	-47.25
シンガポールST指数	3286.39	-4.57

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6567.24	+16.09
仏CAC40	4189.89	-37.79
独DAX	9291.83	-85.58
ST欧州600	335.25	-1.83
西IBEX35指数	10126.30	-135.50
伊FTSE MIB指数	19095.32	-190.44
南ア 全株指数	50079.44	+492.20

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	114.55	115.61	114.26
EUR/JPY	142.73	143.07	142.25
GBP/JPY	181.88	182.87	181.23
AUD/JPY	98.95	99.27	98.76
NZD/JPY	88.85	88.97	88.54
EUR/USD	1.2462	1.2470	1.2359
AUD/USD	0.8639	0.8658	0.8567

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17573.93	+19.46
S&P500	2031.92	+0.71
NASDAQ	4632.53	-5.94
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	14690.83	+127.45
🇧🇷 ボルサ指数	44614.66	-235.20
🇲🇽 ボベスパ指数	53222.85	+585.79

11/10 経済指標スケジュール

09:30	【豪】9月住宅ローン約定件数
10:30	【中】10月生産者物価指数
10:30	【中】10月消費者物価指数
17:00	【トルコ】9月鉱工業生産
18:00	【ノルウェー】10月生産者物価指数
18:30	【欧】11月センチックス投資家信頼感
22:15	【カナダ】10月住宅着工件数
00:00	【米】10月労働市場情勢指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1169.80	+27.20
NY 原油	78.65	-0.74
CMEコーン	367.50	-3.75
CBOT 大豆	1036.75	+8.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.50%	0.54%
3年債	0.92%	0.98%
5年債	1.59%	1.67%
7年債	2.01%	2.09%
10年債	2.31%	2.38%
30年債	3.04%	3.09%

11/10 主要会議・講演・その他予定

ボストン連銀総裁 講演
米3年債入札

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

22:00

ドル/円 115.31 ユーロ/円 142.90 ユーロ/ドル 1.2394

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6587.67	+36.52	ダウ INDEX FUTURE	17505	+1
仏 CAC40	4203.05	-24.63	S&P500 FUTURE	2027.40	-0.60
独 DAX	9330.23	-47.18	NASDAQ FUTURE	4167.75	+5.00

(出所:SBILM)

22:15

<< 要人発言 >>

ダドリー-NY 連銀の総裁~パリで講演

- ・「FOMC は世界の案内人としてもっと貢献できる」
- ・「FOMC は、2015 年中に利上げ開始する可能性高い」
- ・「中銀間の表立った協調は実現不能」
- ・「FOMC の政策シフトは市場に動揺与えるだろう」

22:30

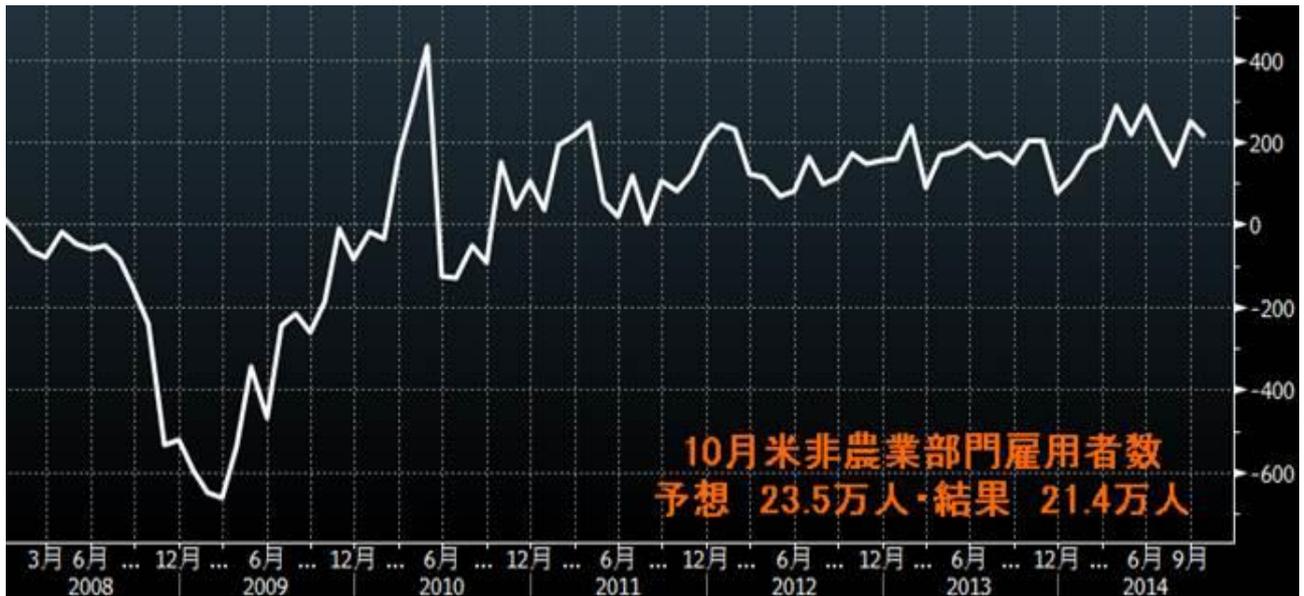
<< 経済指標の結果 >>

10月米失業率 5.8% (予想 5.9%・前回 5.9%)

10月米非農業部門雇用者数 21.4万人 (予想 23.5万人・前回 25.6万人)
 前回発表の 24.8万人から 25.6万人に修正



(出所:ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

10月米民間部門雇用者数 20.9万人 (予想 22.5万人・前回 24.4万人)
前回発表の23.6万人から24.4万人に修正

10月米製造業雇用者数 1.5万人 (予想 1.0万人・前回 0.9万人)
前回発表の0.4万人から0.9万人に修正

10月米労働参加率 62.8% (前回 62.7%)

10月米平均時給 (前月比) 0.1% (予想 0.2%・前回 0.0%)

10月米平均時給 (前年比) 2.0% (予想 2.1%・前回 2.0%)

指標結果データ
《米雇用統計》

	10月	9月	8月	7月	6月	5月	4月
失業率	5.8	5.9	6.1	6.2	6.1	6.3	6.3
非農業部門雇用者数	21.4	25.6	20.3	24.3	26.7	22.9	30.4
民間部門雇用者数	20.9	24.4	20.0	23.9	26.0	22.8	27.8
平均週間労働時間	34.6	34.5	34.5	34.5	34.5	34.5	34.5
労働参加率	32.8	32.7	32.8	62.9	62.8	62.8	62.8

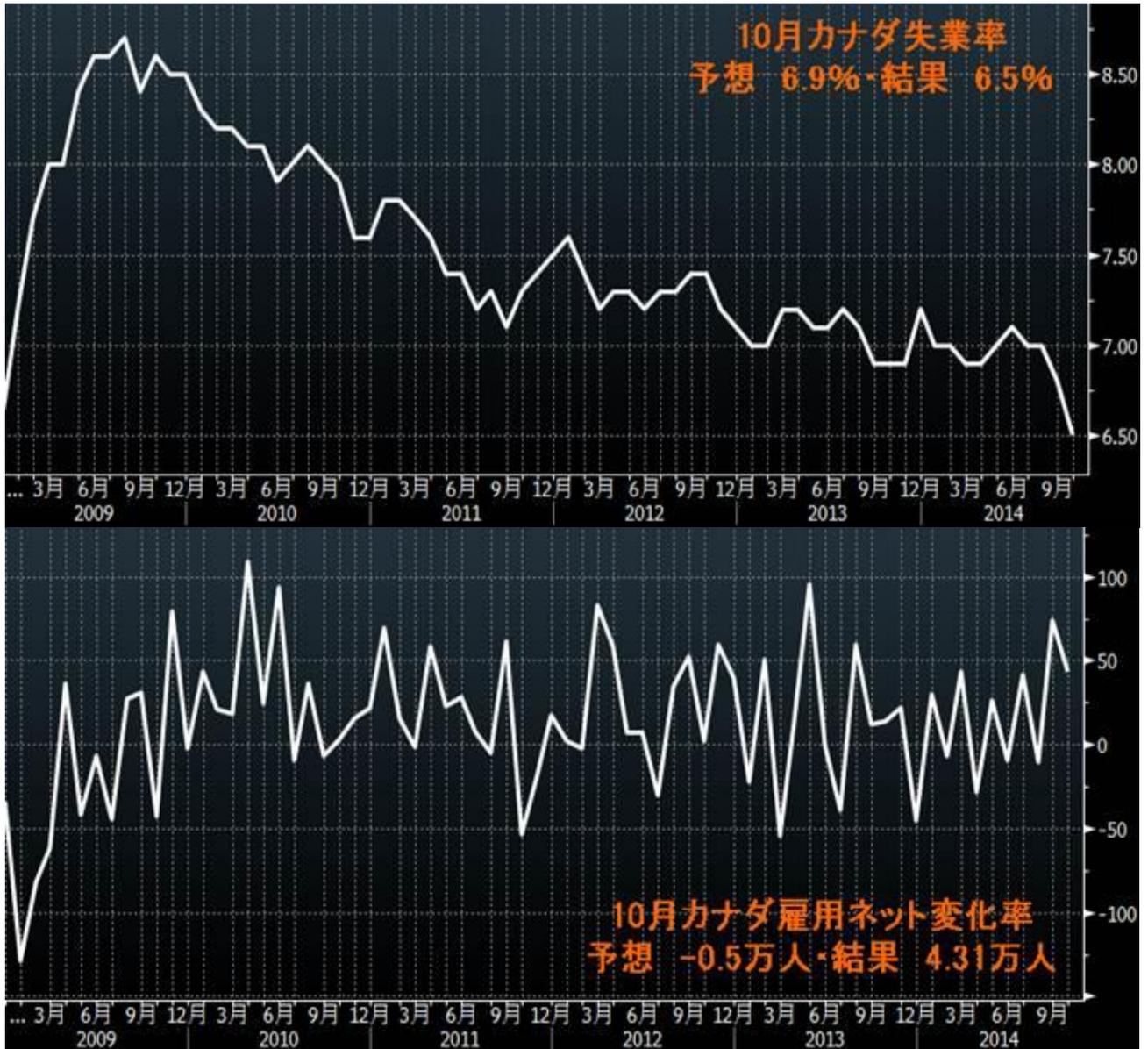
22 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

10月カナダ失業率 6.5% (予想 6.9%・前回 6.8%)

10月カナダ雇用ネット変化率 4.31万人 (予想 -0.5万人・前回 7.41万人)

10月カナダ労働参加率 66.0% (予想 66.0%・前回 66.0%)



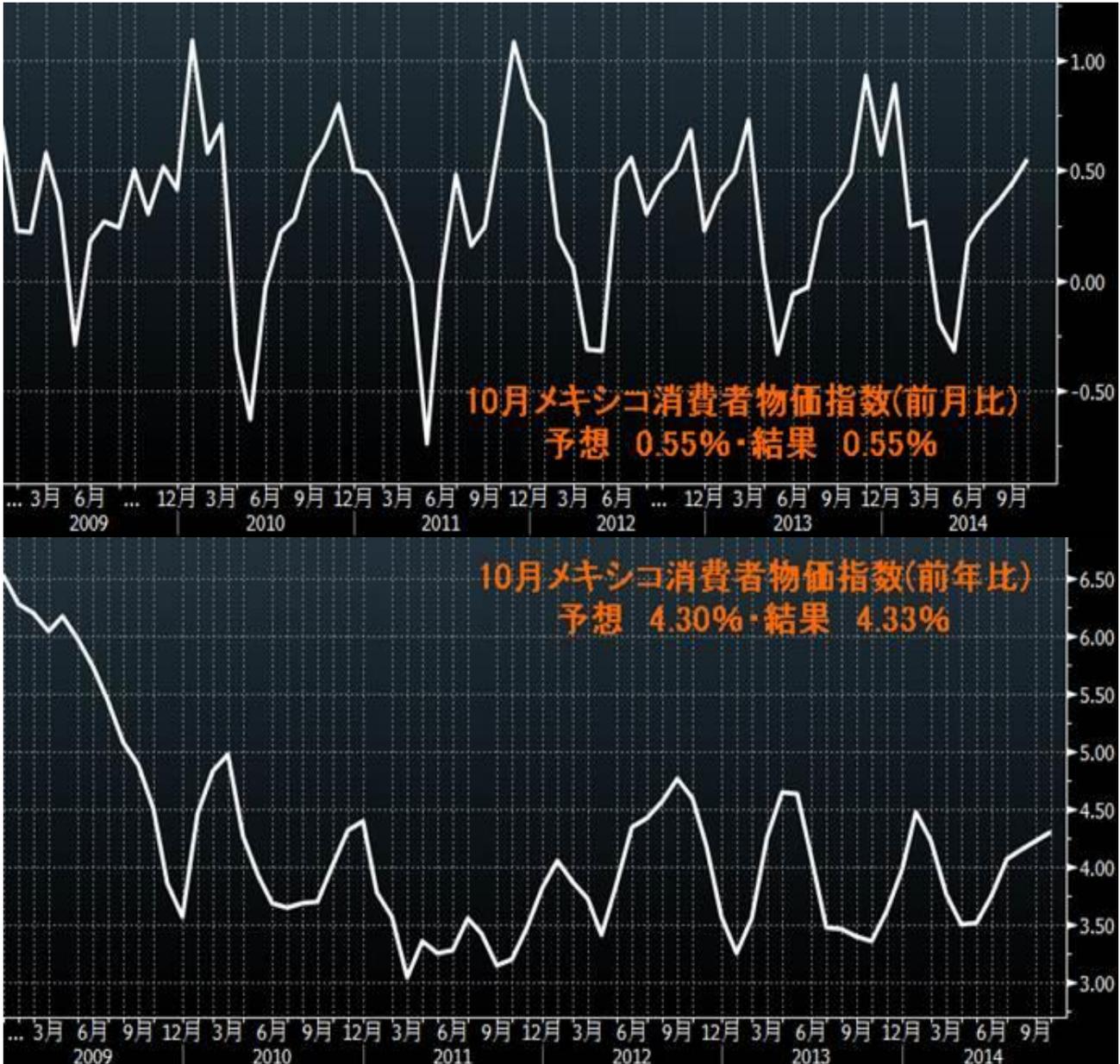
(出所:ブルームバーグ)

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

10月メキシコ消費者物価指数(前月比) 0.55% (予想 0.55%・前回 0.44%)

10月メキシコ消費者物価指数(前年比) 4.33% (予想 4.30%・前回 4.22%)



(出所:ブルームバーグ)

23 : 15

ロシア中銀～いつでも介入を拡大する用意がある。

23 : 20

◀ 要人発言 ▶

エバンス・シカゴ連銀総裁

- ・「経済成長率は3%の見通し」
- ・「海外経済は米国にとって下振れリスク」
- ・「労働市場のスラックは明らかに縮小している」
- ・「緩和策の解除には忍耐強くなる必要も」

23 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17532.44	-22.03
ナスダック	4638.07	-0.40

(出所:SBILM)

《 経済指標のポイント 》

10月の米雇用統計によると、景気動向を敏感に映す非農業部門の雇用者数は前月から+21.4万人となり、市場予想の+23.5万人を下回る結果となった。しかし、8月が18.0万人から20.3万人に、9月が24.8万人から25.6万人に上方修正されており、実質の増加分は+24.5万人となった。また、8月分が+20万人台に修正されたことで、今年2月以降9ヵ月連続で20万人の大台を上回り、力強い改善が続いていることが示された。一方、失業率は5.8%と前月から0.1ポイント低下し、2008年7月以来6年3ヵ月ぶりの低水準となった。

10月の民間部門の雇用者数は+20.9万人、製造業が+1.5万人と前月から伸びを拡大、建設業も+1.2万人、サービス部門は+18.1万人となった。失業者数が-26.7万人、就業者数が+68.3万人、労働力人口が+41.6万人と労働市場の改善が示されている。ただ、求職者を含む働き手の割合を示す労働参加率は62.8%と悪化したほか、求職活動をあきらめた人の数も増加している。

0 : 20

《 要人発言 》

イエレン FRB 議長～仏中銀主催の会合で講演

- ・「政策正常化はボラティリティ上昇招く可能性も」
- ・「中銀は景気浮揚のために可能な手段総動員を」
- ・「政策正常化は健全性回復の兆候になる」
- ・「支援の政策は依然必要、世界の回復ペース緩慢」

0 : 40

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、10月の米雇用統計の内容が市場予想を下回ったことが材料視され、軟調な動きとなっている。ダウ平均株価は、取引開始直後に一時3日連続で取引時間中の史上最高値を更新したものの、その後は軟調な動きが続いている。

《 海外の話題 》

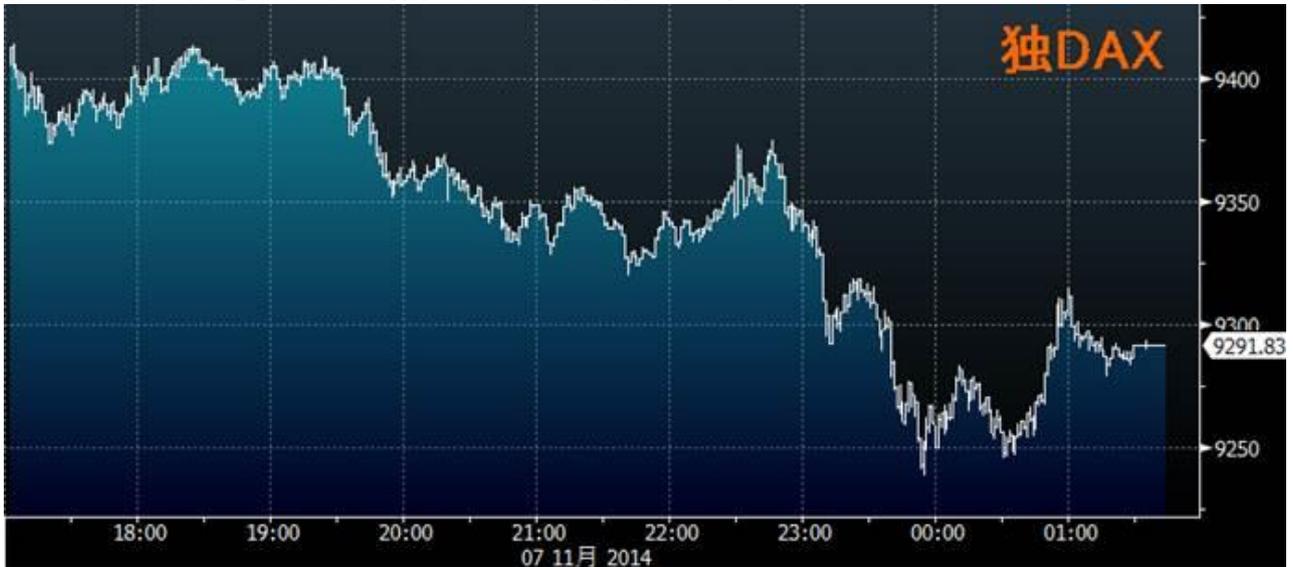
ウクライナ中銀は、10月末時点の外貨準備高が126億ドルと2005年以来の低水準になったと発表した。天然ガスの輸入代金支払いや債務返済、通貨フリブナ支援などにより1ヵ月間で23%減少した。中銀は声明で、国営ガス会社ナフトガスの対ロシア債務の返済支援に約20億ドル拠出したほか、欧州のガス会社に対する支払いがかさんだと説明した。3日にはフリブナを買い支えるために1ヵ月半で13億ドル使ったことを明らかにしている。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6567.24	+16.09
仏 CAC40	4189.89	-37.79
独 DAX	9291.83	-85.58
ストック欧州 600 指数	335.25	-1.83
ユーロファースト 300 指数	1344.74	-6.79
スペイン IBEX35 指数	10126.30	-135.50
イタリア FTSE MIB 指数	19095.32	-190.44
南ア アフリカ全株指数	50079.44	+492.20

(出所:SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。英 FT100 は、堅調な鉱業株が全体を押し上げ小幅高となった。しかし、独 DAX は、前日までの上昇で利益を確定の動きが優勢となり、売りが優勢となった。



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、10月の米雇用統計で非農業部門の雇用者数が市場予想を下回ったことで、FRBが利上げを前倒しするとの観測が後退し、買いが先行した。その後、FRBのイエレン議長がパリで開かれたシンポジウムで、緩和的な金融政策を当面維持する姿勢を示したことから、堅調な動きが続いた。

午前の利回りは、30年債が3.06%（前日3.10%）、10年債が2.33%（2.38%）、7年債が2.03%（2.09%）、5年債が1.61%（1.67%）、3年債が0.94%（0.99%）、2年債が0.51%（0.55%）。



(出所:ブルームバーグ)

2:00

米主要株価・中盤

ダウ 17551.35 (-3.12)、 S&P500 2032.30 (+1.09)、 ナスダック 4625.34 (-13.13)

《欧州のポイント》

①ECBは、3年物流動性供給オペ（LTRO）資金の早期返済について、前年に続き年末年始は受付を行わないと発表した。祝日の関係で他のオペ（公開市場操作）が集中することや、銀行の返済意欲が低いと予想されるため。今年最後の早期返済は12月23日（返済額発表は12月19日）、来年は1月14日（返済額発表は1月9日）から再開する。

②英国立統計局が発表した9月の貿易収支は98億2100万ポンドの赤字となり、赤字幅は前月改定値の89億5000万ポンドから拡大した。石油輸入が増えたほか、EU向け輸出の伸びが低迷し、市場予想の94億ポンドを上回った。9月の石油輸入は、前月比で27.6%となった。これにより、第3・四半期の貿易収支は290億4900万ポンドの赤字となり、赤字幅は前四半期の281億0700万ポンドから拡大した。

4:40

NY金は、中心限月が前日比27.20ドル高の1オンス=1169.80ドルで取引を終了した。

5:20

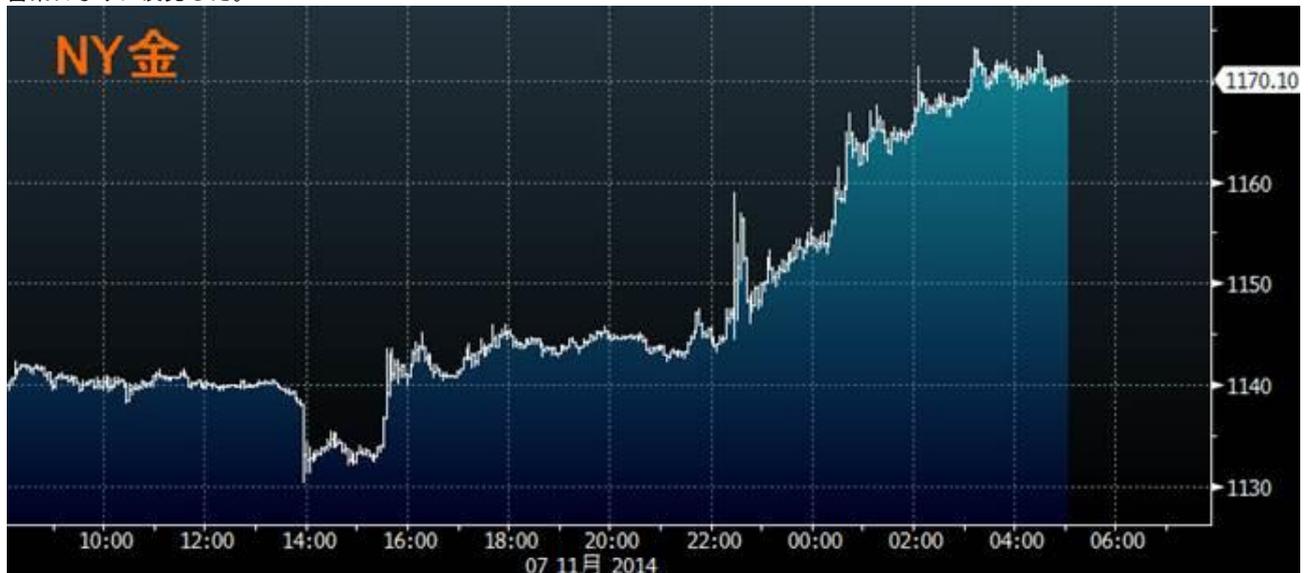
NY原油は、中心限月が前日比0.74ドル安の1バレル=78.65ドルで取引を終了した。

主要商品	終値	前日比
NY GOLD	1169.80	+27.20
NY 原油	78.65	-0.74

(出所:SBILM)

《 NY 金市場 》

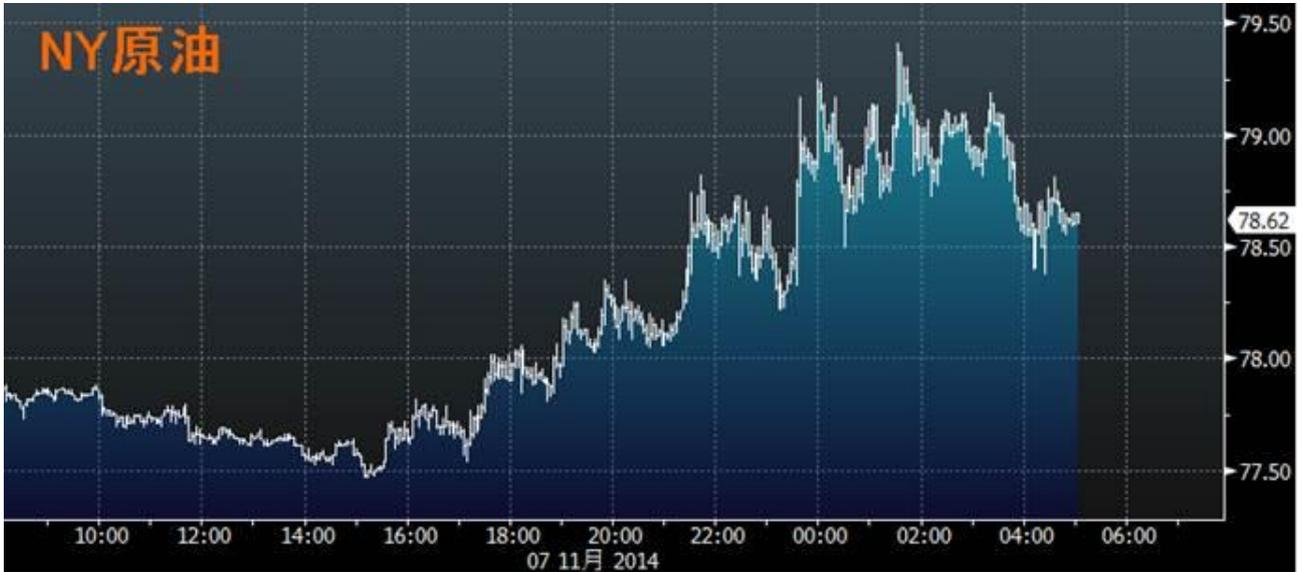
NY金は、10月の米雇用統計で非農業部門の雇用者数が市場予想を下回ったことに反応し、ドルが主要通貨に対して下落したことから、ドルの代替資産とされる金の買い戻しが膨らんだ。また、前日までの続落で値頃感が出たことによる買い戻しも出て、8営業日ぶりに反発した。



(出所:ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、米中西部で寒波が見込まれるとの予報で、暖房油の需要が伸びるとの見方が広がり堅調な動きとなった。また、ドルが主要通貨に対して下落し、ドル建ての原油の割安感が出たことや、ロシア軍の戦車がウクライナ東部に侵入したとの報道を受けて堅調な動きとなった。



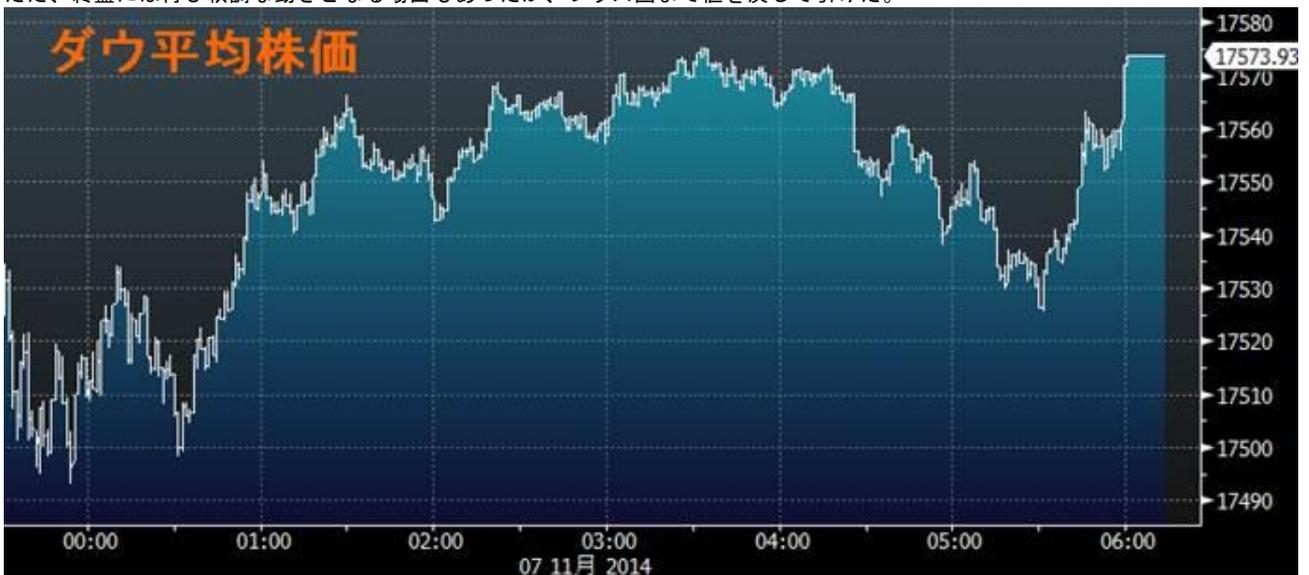
(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17573.93	+19.46	17575.33	17493.37
S&P500 種	2031.92	+0.71	2034.26	2025.07
ナスダック	4632.53	-5.94	4638.80	4606.81

(出所:SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、10月の米雇用統計において、雇用者数の伸びが予想を下回る結果となったことを受けて、序盤は軟調な動きとなった。その後は、堅調な動きとなったものの、終盤には再びマイナス圏まで下げる動きとなった。ダウ平均株価は、序盤やや軟調な動きとなったものの、その後は堅調な動きとなり、一時3営業日連続で取引時間中の史上最高値を更新する動きとなった。ただ、終盤には再び軟調な動きとなる場面もあったが、プラス圏まで値を戻して引けた。



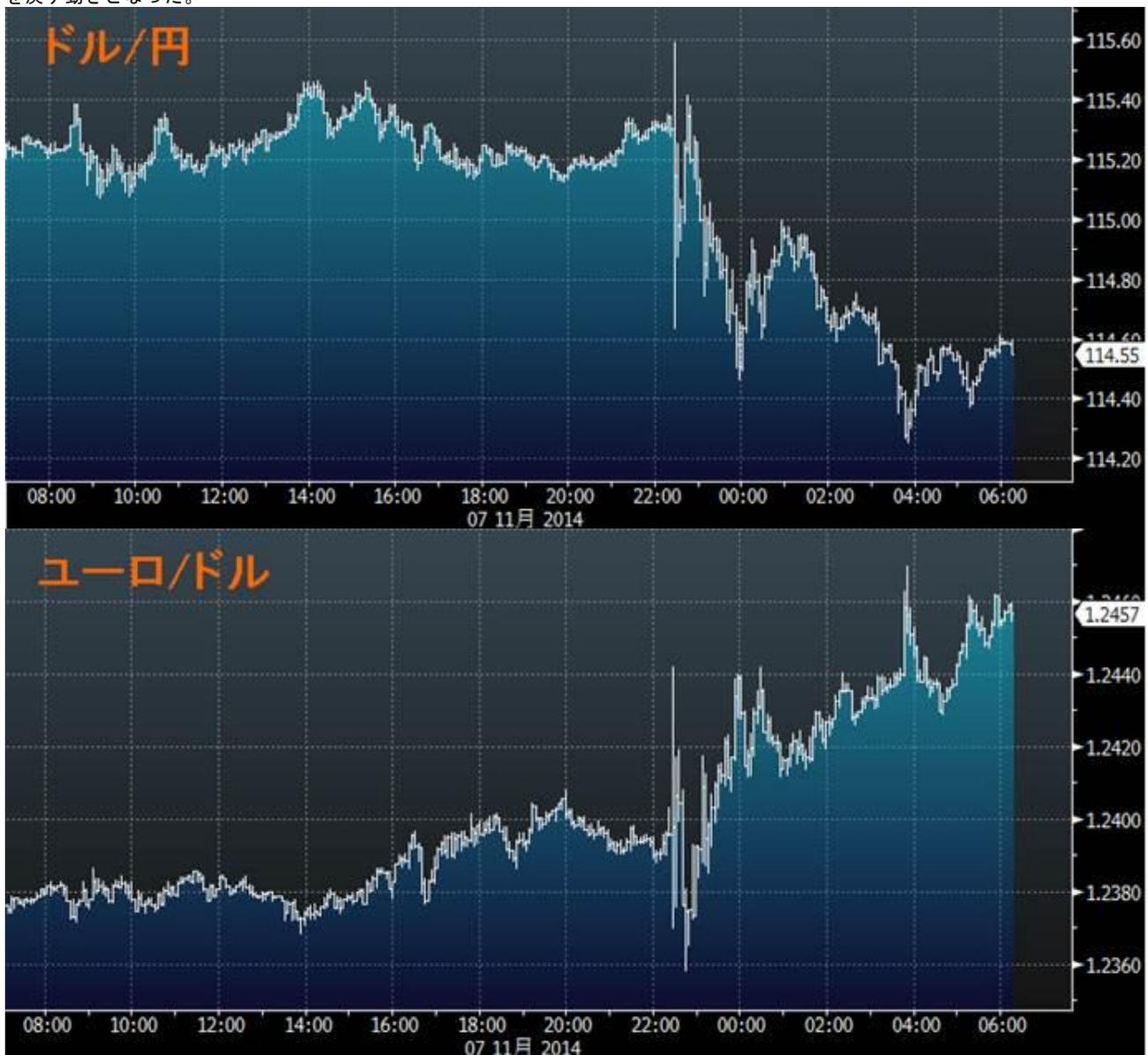
(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	114.55	115.61	114.26
EUR/JPY	142.73	143.07	142.25
GBP/JPY	181.88	182.87	181.23
AUD/JPY	98.95	99.27	98.76
NZD/JPY	88.85	88.97	88.54
EUR/USD	1.2462	1.2470	1.2359
AUD/USD	0.8639	0.8658	0.8567

(出所:SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米雇用統計で雇用者数の伸びが市場予想を下回る結果となったことを受けて、ドルが主要通貨に対して軟調な動きとなった。また、リスク回避で円を買う動きが優勢となり、ドル円・クロス円は軟調な展開が続いた。しかし、終盤には値を戻す動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。